

日七十月 磐城時報

本報發行所 磐城時報社 印刷所 磐城時報社 電話 磐城時報社

運轉無事故で 平機關庫表彰

平機關庫では十七日午前九時無検査で販賣してゐた事發覺から運轉無事故表彰式を舉行し...

三橋梁 五方圓で架替

平七木監督所管内小川橋(小川郷前)大山橋(上遠野、入遠野)間...

池田東鐵局長一行 平小鐵道視察

平小鐵道は賑報の如く昭和十年度に於て測量を經え十三年度中...

荒井判事榮轉

裁判所判事荒井虎雄氏は仙臺地裁裁判所に榮轉。後任として若方松から小林登一氏來任する。

自動車通行を妨害して 工事監督殿らる

植田町自動車業遠藤次郎(五〇)根岸生れ坂本カホ(十七)は十月十六日午前十時頃石城郡澤渡村...

愛國行進を行ひ 非常時觀念を強調

平町では來月十一日紀元節當日の建國祭には例年の如く午前九時から第一小學校庭で式後後町内中小女學生に一般民衆も參加...

平水道委員會

水道委員會は來る十九日午後一時から十年度豫算編成に關し協議する。

女教員講習會

石城郡小學校女教員講習會は十九日午前九時から第二小學校に開かれ、講師及び科目は左の如くである。

愛兒殺公判

石城郡具泊村大字中濱一國有林内無職酒井マツヨ(三五)が夫淺治に家出...

豐凶關係

水産試驗場磐城丸は東北地方沿岸の根本原因と見られる太平洋沿岸海流の科學的調査のため...

平職業紹介所で 身賣防止の宣傳

平職業紹介所では縣下各紹介所郡は舊正月を利用して何れも小學校を併せ成績餘り芳しから校において今春集立子女及び關係者を集め極力これが連絡徹底...

踏倒して逃走

七百五十圓を 自ら陣頭に立つて活躍する事に自ら陣頭に立つて活躍する事に自ら陣頭に立つて活躍する事に...

即ち黒潮の進出優勢(高温)の年は必ず豊凶が豊漁で然も東北地方農作の豊凶は實にこの鯉の漁況と全一致の運命におかれ、所謂...

五年 四、〇〇〇尾 六年 三、七〇〇尾 七年 三、九〇〇尾 八年 五、二〇〇尾 九年 三、六〇〇尾

わづか六〇哩の狭い範圍に限られてゐた、次に昭和五年から八年に至る(九年度は未收計)東北各縣(若手縣未調査)の稻作状況

五年 六年 七年 八年 福島 一、九五一、六六一、七〇二、二六六 宮城 二、〇二一、八四〇、一、九五一、二、二六六 青森 一、八七五、九五一、一、七〇二、二六六 秋田 二、二二一、二六六、一、七〇二、二六六 山形 二、二二一、二六六、一、七〇二、二六六

海流と 豐凶關係 水産試驗場磐城丸は東北地方沿岸の根本原因と見られる太平洋沿岸海流の科學的調査のため...

踏倒して逃走 七百五十圓を 自ら陣頭に立つて活躍する事に自ら陣頭に立つて活躍する事に自ら陣頭に立つて活躍する事に...

吸入用酸素 純度 99%

度量衡
モノサシ
マス
ハカリ

器具
体温器
寒暖計

● 秤ノ取緒・錘糸・修覆致シマス
● 写真機
● 材料一式

關内藥局
電話四〇番

鳥料理 平町田町
水たき
うなぎ
仕出し

魚榮
電話四二四番

貨切の御用命は

電話六四〇番

尼子タクシーへ!

是非御願ひ致します

遠乗は特に御相談に應じます

タ ク シ

RESTAURANT.
TEA AND WINE

洋食 喫茶
度有難う存じマス

コンパル
平町電六六六番

徒弟數名
至急募集
委細面談
加納活版所

債券・公債兩替金融

多田井質店
平町大江町 電話五九二町

開業

友部株式店
平町三丁目
電話一七七番

回株は一株から
回債券は一枚より

安 全 剃 刀
(付 砥 皮 研 動 自)

鏡 衣 白
(種 各 小 大)

芳香園理髮器具店
平驛前(電話六八〇番)

化粧品、理髮器具一式
クリーム、ポマード……ハカリ賣り



自動研皮砥任
パーレン安全剃刀

電話新設披露

此度四倉電話百二十二番を新設致しました
何卒御用命下さい。

◎ 神經痛ノ妙藥 大浦村上仁井田
◎ 治痛散本舖

早川藥局
藥劑士 早川 雅 衛
電話(四倉)百二十二番

内科小兒科
耳鼻咽喉科

外科花柳病科
レントゲン科

高久病院
平町田町(電話五二三番)

醫學士 高久
新海醫學士 赤羽
藥劑士 佐竹 菊雄

腸胃 性病 専門

胃腸病科
花柳病科
性病科
泌尿器病科
皮膚科
肛門病科

松村村松
性病科 胃腸科
院醫科
(番七〇一電 平町南町)

流行ノ下駄ト草履ハ
ドコヨリ安イ

南町 三井ハキモノ店
「小僧サン入用」

かまぼく 折詰生造 製

た惣菜用
さつま揚

吉原場

平町一丁目(電話一四一番)